平成３１（２０１９）年度　熊本県立人吉高等学校　定時制　シラバス

教科	家庭	科目	家庭総合	単位数	２	開講学年	３学年

学習概要および学習目標	人の一生と家族・家庭，子どもや高齢者とのかかわりと福祉，消費生活，衣食住などに関する知識と技術を総合的に習得させ，家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに，生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

期　間	単元（学習内容）	学習の到達目標	自己評価欄
年度初～１学期期末考査	第６章　経済生活を設計しよう １　消費生活における意思決定 ２　家庭の経済生活 第３章　子どもと子育てについて知ろう １　子どもの誕生 ２　子どもの成長・発達 第７章　生涯の健康を見通した食生活をつくろう ６　調理の基本を学ぼう　☆調理実習	１、２　一人暮らしを想定し、生活を営むために必要なお金について理解できた １　妊娠、出産について理解できた ２　子どもの発達段階における特徴を理解できた ６　調理実習に必要な基礎的・基本的な知識と技術が身についた	取組　ＡＢＣＤ 理解　ＡＢＣＤ 関心　ＡＢＣＤ
１学期期末～２学期中間考査	第３章　子どもと子育てについて知ろう ３　子どもの生活と保育 ４　子育てと子どもが育つ環境	３　子どもの生活を学び、親としてのかかわり方を考えることができた ４　子どもが育つ環境や地域、福祉のあり方を考えることができた	取組　ＡＢＣＤ 理解　ＡＢＣＤ 関心　ＡＢＣＤ
２学期中間考査～期末考査	第７章　生涯の健康を見通した食生活をつくろう １　食生活の成り立ち ２　栄養と食品 ３　安全で環境に配慮した食生活 ☆調理実習	１　データを読み取りながら現代の食生活の特徴を分析することができた ２　五大栄養素の働きと多く含む食品の特徴が理解できた ３　環境に配慮した食生活を考えることができた	取組　ＡＢＣＤ 理解　ＡＢＣＤ 関心　ＡＢＣＤ
２学期期末考査～学年末考査	４　食の文化を考えよう 第４章　高齢者の生活と福祉について考えよう １　高齢期という時期 ２　高齢期の生活と課題	４　地域の食文化や日本伝統の年中行事と食とのかかわりが理解できた １、２　高齢者疑似体験を通して、高齢期の特徴や心身の特徴を理解し、課題を考えることができた	取組　ＡＢＣＤ 理解　ＡＢＣＤ 関心　ＡＢＣＤ
学年末考査～年度末	第４章　高齢者の生活と福祉について考えよう ３　高齢期の生活を支える高齢者福祉 ４　高齢社会の現状と課題 ☆調理実習	３　福祉の制度等が理解できた ４　社会の一員として何ができるかを考えることができた ☆高齢者向けの献立作成、調理	取組　ＡＢＣＤ 理解　ＡＢＣＤ 関心　ＡＢＣＤ

使用教材参考図書	教科書「新家庭総合　主体的に人生をつくる」　大修館書店
学習方法	各単元について、自己の生活と関連付けながら学習すること。また、実習課題やホームプロジェクトに関しては、作品の提出を必ず行うこと。
評価方法	定期考査７割、平常点（授業態度、作品点など）３割 ※期限内に作品が未提出であれば、目標未到達ということで学期成績は欠点となります。